

＝校訓＝
己を重んじ 己を伸ばす
友を敬し 友に学ぶ

＝学校教育目標＝
個性が輝き、社会的に自立した人材の育成

季節風

山鹿市立鹿北中学校
学校便り NO.8
平成29年6月22(木)発行
文責 郡 一路

山鹿市中体連夏季大会近づく！



部活動合同練習風景

いよいよ6月24日(土)・25日(日)は山鹿市中体連夏季大会が行われます。この日のために一生懸命練習を重ねてきました。一人一人が自分の持てる力を精一杯発揮し、悔いのない勝負をしてほしいと思います。気持ちと体を整え、今までのきつかったこと、悔しかったこと、成長を実感した瞬間、喜びの瞬間など様々なことを思い出しながら、支えて下さったたくさんの方々への感謝の気持ちも忘れず最高の時を刻んでほしいと思います。

女子バレーボール部は、鶴城中との合同チーム。部員は6人とぎりぎりです。厳しい環境のもとですが、チームワークもよく、とても明るく前向きに練習に取り組んでできました。生徒数減少に伴い、今年度の中体連大会をもってバレーボール部の歴史は幕を閉じます。最後の中体連、いつもの元気のよい声と笑顔で鹿北のそして鶴城の有終の美を飾ることを期待します。

まずは、24日(土)、鹿本中学校戦の初戦突破を！



弓道部は、4月の全国大会予選は逃したものの、男子団体が6月の九州大会予選で3位に入り見事九州大会出場を勝ち取りました。いよいよ中体連大会です。山鹿中学校との一騎打ちです。女子は3年生2名、1年生2名の4名という少ない人数ですが、集中力と気持ちではどこにも負けないはずです。今までの悔しさもありますが、平常心で大会に臨んでほしいと思います。男子は昨年県中体連団体優勝を勝ち取りました。今年はぜひ2連覇をめざしてほしいと思います。そのための大切な初戦です。気を引き締めていきましょう。

女子ハンドボール部は、創部2年目です。昨年初めて中体連大会に出場しました。山鹿中学校との試合は31対1でしたが、記念すべき、そして歴史に残る1点を取りました。その時の応援席の歓声が今でもよみがえってきます。強豪山鹿中学校との対戦ですが、厳しい練習に耐え、培った精神力、体力、技術、チームワークで思いっきりぶつかるのみです。31対1が今年はどうなるのか。とても楽しみです。



野球部は昨年、休部から活動を再開しました。しかし、昨年の中体連大会は人数不足で出場できませんでした。今年は、1・2年生のチームですが、人数もそろい、いよいよ中体連大会に出場できます。2年分の思いをぶつけてください。野球部は元気が良く、多少のことではへこたれないところが強みです。そして、力を出し切ることができれば、1・2年生チームですが、必ず勝利をつかむことができるはずです。新たな歴史を創ってください。

バドミントン部は、部員2名と少ないなか、ひたむきに練習に取り組んできました。山鹿市には対戦相手がないため、7月22日(土)、23日(日)に行われる県中体連大会への出場が決まっています。より高いレベルでの勝負となります。身につけた技術を最大限に発揮するための精神的な強さが求められます。練習に真剣に取り組み、今まで以上に心身を鍛えることを期待します。



空手は、地域クラブに所属し練習に取り組んできました。3年男子1名が出場します。バドミントンと同じく、山鹿市には対戦相手がないため、県大会への出場が決まっています。競技は、個人組手と体育大会で見てくれた個人形になります。集中力、スピード、バランス、リズム、動きなど一瞬たりとも気を抜くことができません。ここ一番の集中力をと気合いを期待します。

【お知らせ＆お願い】

保護者の皆さま、地域の皆さま、24日(土)・25日(日)は山鹿市中体連大会が行われます。生徒はこの日のために、一生懸命厳しい練習に挑戦してきました。その集大成が中体連大会です。生徒の頑張りに対して、ぜひ温かい声援をお願い致します。「真剣、ひたむき、歓声、感動・・・」。たくさんの輝きの瞬間との出会うことができます。それが中体連大会です。